



呉中だより



富山市立呉羽中学校

感動の合唱コンクール

教頭 古川 順子

10月23日（土）に藤ヶ丘祭が行われました。昨年度に引き続きコロナウィルス感染症拡大防止のため、学年別に保護者の皆様を入れ替えて参観していただきました。

私は合唱コンクールが大好きで、自分が中学生のころから、張り切って歌っていました。みんなと声を合わせることは、気持ちも合わせないとできません。気持ちを合わせるために互いを信頼し合うことの素晴らしさに心が震えたことや、気の合う、合わないに関わらず偶然出会ったクラスの人々と力を合わせることができたときの高揚感は今も忘れられません。

教員になってある学級を担任していたとき、合唱コンクールの練習でリーダーたちがもめにもめていたことがあります。理由は、大きい声で一生懸命に歌うのに、音程がはずれてしまう仲間をどうするかということでした。「賞を取りたいから聞こえないように小さい声で歌ってもらおう」、「一生懸命に学級の一員として頑張っているのだから、賞よりもみんなで思い切り歌いたい」という相反する意見の間で悩みに悩みました。

結局、音程がよりとれるように、その生徒より周りが大きい声を出し、彼には思い切り歌ってもらうこと、学級全員が思い切り歌うことに決めました。何か物事を行うときは必ず様々な考えや意見が出てきます。そのときにどのようにその意見をまとめ、折り合いをつけながら同じ方向に向かって努力するかが大切だと考えます。そのような経験を中学校時代にできるだけたくさんすることで生きていく力が身に付いていきます。

今年の合唱コンクールでも様々な学級で様々なドラマがあったと思います。それらを乗り越え、当日、どの学級もひとつになった素晴らしい歌声を響かせたことに、感動し、目頭が熱くなりました。私にとって「思い出の1ページ」となった1日でした。



【11月の日程】

- 12日(金) 3年進路懇談会(～16日)
- 13日(土) 富山市新人大会(～14日)
- 23日(火) ㊟勤労感謝の日
- 24日(水) 期末考査(～26日)
- 交通安全教室

【12月の日程】

- 1日(水) 産婦人科医講話(2年)
- 2日(木) 富山市中3学力調査
- 8日(水) 産婦人科医講話(1年)
- 17日(金) 保護者懇談会(～21日)
- 24日(金) 終業式

※行事日程は変更の可能性があります。

10月23日(土) 令和3年度 藤ヶ丘祭 合唱コンクール

〔「響歌水月」～思い出の1ページを彩ろう～〕をスローガンにした藤ヶ丘祭が行われ、各クラスの合唱によるハーモニーが体育館に響きました。各学年とも、これまでの練習の成果を発揮しようという熱い思いを歌声に込めた発表となりました。合唱が終わるたびに、盛大な拍手が送られ、発表を終えた生徒一人1人の表情には、やり切ったという充実した様子が見られました。

〔最優秀賞：1年4組、2年4組、3年1組、 優秀賞：1年1組、2年3組、3年4組〕

また、午後からは、各教科や部活動等の展示作品の鑑賞時間となりました。多くの生徒が作品一つ一つに目をやりながら感想をメモし、力作の数々に感心していました。

【最優秀賞】



1年4組[変わらないもの]



2年4組[あなたへ]



3年1組[虹]

【優秀賞】



1年1組[リメンバー・ミー]



2年3組[空も飛べるはず]



3年4組[結—ゆい—]



表彰式全景



美術科 デザイン画展示



家庭科の絵本作品展示

10月26日(火)～11月2日(火) スキスキくれば挨拶運動

小中合同で毎年開催されている「スキスキくれば挨拶運動」が10/26～11/2にかけて、本校1年の生徒が出身各小学校に朝集合し行われました。今年は、一斉実施ではなく、小学校との打合せで実施日を決めました。登校してくる小学生に中学生からあいさつをすると、登校してきた小学生のみなさんから元気よく「おはようございます」と明るい返事が返ってきました。卒業以来の出身小学校への訪問となり、生徒たちも先輩としての姿を見せようと張り切っていました。

